

事業所名

円山ジュニアスクールPAL

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

14 日

法人(事業所)理念	子どもたちの可能性を広げ、未来に夢を描くお手伝いをします。						
支援方針	「ともに育ち、「次のステージ」に繋げる場所」 保育所・幼稚園から小学校へと大きく移り変わるライフステージにおいて、様々な活動を一緒に経験する事でステップアップを目指します。						
営業時間(平日)	10 時	00 分	から	17 時	15 分まで	送迎実施の有無	あり なし
営業時間(土・学校休日)	9 時	00 分	から	15 時	00 分まで	送迎対応学校	日新小学校・桑園小学校・緑丘小学校・円山小学校
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	クッキングプログラムで食事への興味と理解を深めるとともに、調理技術を習得できるような内容の実施。道徳STプログラムで生活リズムやルーティーンについて考える。					
	運動・感覚	体幹プログラムや音楽プログラムなどのプログラムを通し、外部講師と連携しながら粗大・微細の運動機能の向上や感覚機能の発達を目指した内容の実施。					
	認知・行動	SSTプログラムでのゲームを通じて、小集団での活動におけるソーシャルスキルの獲得。日々の学習支援。					
	言語 コミュニケーション	英語プログラムを通しての外国語スキルの習得。学習プログラムや日常会話を通じた語彙の獲得や、言葉遣いの習得。					
	人間関係・社会性	公共の施設や交通機関を利用した外出プログラムを通し、社会生活に必要なマナー・ルールを獲得。各種おもちゃ・遊びの共有による社会性の習得。					
家族支援	PALでの活動や子どもの様子を伝え、子どもの発達や成長についての理解と共通認識を持つ。日々の送迎時や、LINE・電話などを用いた相談体制の構築。保護者希望に応じた面談の実施。				移行支援	本人の進路や希望を踏まえた上での、適切な選択を目指すための保護者・学校等との相談・連携。	
地域支援・地域連携	子どもの様子や情報について小学校・幼稚園・保育園などの日常的な情報共有や相談。就学時の学校見学同伴、情報引継ぎなどの移行連携。				職員の質の向上	札幌市自閉症センターおがらの機関支援及び研修を実施。全職員対象に強度行動障害支援者養成研修の受講。その他、支援に必要な資格取得や研修への参加をバックアップ。	
主な行事等	1月:書初め・餅つき、2月:バレンタイン・節分イベント、3月:進級イベント、4月:園芸活動、5月:公園等屋外施設への外出、6月:北海道神宮祭、7月・8月:夏祭り・PAL室内での映画鑑賞、9月・10月:ハロウィン・事業所合同運動会、11月:屋内型施設への外出、12月:クリスマス会						